

入 館 申 込 書

申込年月日 西暦 年 月 日

私は _____ 大学 ☐ _____ 大学院生 在学期間 の
☐ _____ 学部生

_____ 年 4 月 1 日 ~ _____ 年 3 月 3 0 日まで、貴会の 2 0 2 6 年度入館生募集要綱
 の応募資格を満たしているので、貴会の会館に入館したく、当該募集要綱に記載の提出書類を添えて
 申し込みます。入館について、ご許可くださるようお願いします。

以下の設問に対して、☐にチェックの上、その他の項目に記入をしてください。

	はい	いいえ
(1) 「留学」の在留資格を持ち、勉学、研究のため、愛知県内の大学 または大学院に、正規生として在学している私費留学生である。	☐	☐
(2) 春に入学し、春に正規の修業年限を迎える。	☐	☐
(3) 学業、人物ともに優秀で、かつ、健康であって、国際社会の発展及 び交流に関心と理解を持ち、勉学、研究の成果により、将来、国際 社会の発展及び交流に寄与する有用な人材となることを希望する。	☐	☐
(4) 日本語による会話ができる。	☐	☐
(5) 独身者（未婚者）であり、入館中に結婚した場合は退館に同意する。	☐	☐
(6) 留学生生活上、経済的援助が必要である。	☐	☐
(7) 奨学金及びこれに類する給与の合計額が平均月額10万円以下である。	☐	☐
(8) 国民健康保険に加入している、または2026年4月1日以降速やかに 加入することができる。	☐	☐
(9) 入館が決定した場合、日本国際教育支援協会の「留学生住宅総合補 償」に加入できる。	☐	☐
(10) 入館が決定した場合、自書した誓約書、大学が作成した入館時保証 書及び指導教員が作成した留意事項確認書を提出できる。 併せて、毎年4月に在学証明書を提出できる。	☐	☐
(11) 入館期間中に本育英会の会館規則及び会館規則施行細則を遵守するこ と及び遵守しない場合は、入館を取り消し、退館することに同意する。	☐	☐
(12) 本育英会のプライバシーポリシーを読み、個人情報の取扱いについて同意する。	☐	☐
(13) 入館期間中に奨学金及びこれに類する給与の合計額が平均月額10万 円を超えた場合及び本育英会の 2 0 2 6 年度入館生募集要綱に規定 する応募資格を満たさなくなった場合は退館することに同意する。	☐	☐

入館希望学生

氏 名			
生年月日	年	月	日
国 籍		性 別	男 女
連 絡 先 (電話番号)			

(備考)

1. この入館申込書を提出されても、必ず入館できるとは限りませんので、ご承知ください。
2. 設問の「はい」にチェックがあっても、本募集の趣旨や応募資格に関して指定する記入あるいは提出物が無い場合については、選考の対象外となりますので、ご承知ください。
3. 本人確認のため、写真は修正あるいは加工処理を行わないでください。本人と確認できない場合は、面接を行えず、選考の対象外となります。
4. 入館を許可された場合は、本育英会が指定する日に、誓約書、入館時保証書（大学作成）、留意事項確認書（指導教員が作成）を本育英会に提出するなど必要な手続きを完了させることにより、正式に入館できることになっていますので、ご承知ください。
5. 入館申込後、都合により申込みを辞退するときは、在学大学を通じて、必ず連絡してください。
(入館許可後も同様です)
6. 会館は規則等を遵守して、他の入館生や地域の住民と協調して生活することとなっておりますので、ご承知ください。

(注意)

本山宿舎のリニューアル工事完了に伴い、宿舎については、当育英会において決定することになりましたので、入館が許可された場合には、どちらの宿舎になっても入館することをご了承の上、申込みをしてください。

なお、入館が許可された場合に、経済的な理由から、共益費の安い本山宿舎を希望する場合は、入館申込書の「入館応募理由等」の欄において、経済的な援助を必要とする理由と併せて記入願います。

(必ず本山宿舎に入館できるとは限りませんので、ご承知ください。)

氏 名		写 真 (修正・加工処理を 行っていないもの)
母国語署名		
カタカナ 署名		
英語 署名		
現 住 所等 〒		電話
母国住所		
現在在学中の大学名、大学院・学部、専攻科目、学年		
指導教員 大学の所属		電話
氏名		
専攻分野、研究テーマの内容（一般の者が理解できるよう、専門用語の羅列は避けてください） （国際社会における有用性も記入してください）		
将来の目標、希望（国際社会にどのような形で貢献をしたいかも記入してください）		
専攻分野以外の関心事		
日本に来た年月日		
日本での経歴（学歴、取得資格等：各項目 年月日）		

